

金田町人の動き

S、45年8月31日現在		
世帯数	2,163	
人口	8,897	+325
男	4,309	+1+
女	4,588	+5
出生	32	
転出	36	
死亡	11	
	4	

かなだ

第107号

金田町報
 発行所 金田町中央公民館
 編集兼発行人 原田豊茂
 印刷所 九州機関紙印刷所
 電話 093 4461

体力づくり歩行運動大会

歩け歩け運動

中央公民館

昔から「健全な精神は健全な身体に宿る」といわれ、送り迎えしている私たちが、たのしい家庭生活、みなぎるような労働意欲を支えるものは、健康なからだであり、たくましい体力であります。この健康なからだ、たくましい体力はみずからの努力なくしてはできないものです。他人がつかけてくれるものはありません。これは誰かがつかけてくれるのではなく、他人がつかけてくれるのです。

そこで金田町では、体力づくり国民会議の呼びかけに、総理府、福岡県との共同主催で、体力づくり歩行運動推進大会を開催致しましたところ、老人クラブ、婦人会、子供会、その他一般成人約四百数十名の



(歩行運動大会風景)

参加の下に、十一月十五日盛大に挙行されました。午前九時、準備体操の後、人見地区を先頭に小学校を出発し、宝見、人見橋、神崎、南木、神田橋、昭和町、新町を経て小学校に至る約六軒のコースを、各地区ごとの隊列が整然と行進致しました。はじめは元気で歩いていた人も、終り近くになると寒い向風に、少々閉口している様子も見受けられましたが、誰一人落伍する人もなく、元気いっしり上げます。

はい、小学校で「歩け歩け」は金田町では初めての試みでありましたが、指導員・世話人の方々の御協力はもちろん、参加の皆さん方の御理解によりまして、極めて盛大に、有意義に終了しましたことを、感謝致しております。いちど歩いたからといって、急に健康になるものではありませんが、歩くことは、歩くと少くない現代人は、これを機会に、歩行運動の大切さを認識し、できるだけ歩くことに心掛けたいものです。おわりに御多忙の中を、交通整理に御協力下さりました、交通安全協会役員の方々に、厚くお礼を申し上げます。

はい、小学校で「歩け歩け」は金田町では初めての試みでありましたが、指導員・世話人の方々の御協力はもちろん、参加の皆さん方の御理解によりまして、極めて盛大に、有意義に終了しましたことを、感謝致しております。

一月元旦と書くのは、おかしいでしょか

中央公民館

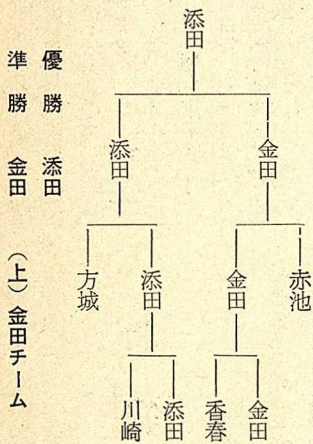
年賀状に、一月元旦と書くのはまちがいです。元旦は一月一日と決まっているからです。としよりのおばあさんというのと同じです。年賀状に書く日づけは一月一日か、昭和××年元旦とかくか、一九××年元旦か、あるいはただ元旦と書けばよいのです。

正月に行く家に年賀状を出す人がいますが、それはまちがいです。年賀というのは、元旦から三日まで新年のあいさつをのべにまわることですが、郵便の制度がしかれてから、遠いところ、近くてもどうしても行けないところには、年賀状であいさつをすませるようになりまして。年賀状には、お年玉つき年賀郵便というのがありますが、あれは赤い羽根運動の寄付金が一円ついているのです。

年賀状は心のこもったものが一ばんです。ハガキに「おめでとう」とか「謹賀新年」とただ書くだけでなく、自分で考えた新年の歌とか、今年の希望といったものを書いたほうがよいでしょう。

田川郡町村対抗親善野球大会 金田町(上金田)準優勝

中央公民館



優勝 添田
 準優勝 金田
 (上) 金田チーム

昭和四十五年度田川郡町村親善野球大会が、六ヶ町六チームの参加の下に十月十八日、田川高校グラウンドにおいて盛大に開催されました。わが金田町代表上金田チームは、幾多強剛チームの中にあって力戦敢闘、次のような好成績を収めて金田町の名を輝かせました。

金田町史

頒布価格 1,000円

御希望の方は中央公民館へ

